

園児一日体験入学

2月2日(金)、園児一日体験入学を行いました。今年は、三崎保育所から7名、しみず幼稚園から3名、合計10名が体験入学に来てくれて、とてもにぎやかに過ごすことができました。全校児童との歓迎式は5年生が中心となって進行し、歓迎の言葉や園児のそばに立って自己紹介の手助けをするなど、活躍してくれました。優しく接している姿が見られ頼もしく思いました。来年度は最上級生として、優しく下級生に関わってくれそうです。1年生は前もって歓迎のメダルを作ってくれ、後輩となる来年の1年生の首にかけてあげました。園児に声をかけている様子を見ると、やっぱり1年の成長はすごいなと感じました。

歓迎式の後は、園児と1・2年生との交流の時間がありました。1年生が学校紹介やプレゼント渡しを、2年生がいろんなお店屋さんを開いてくれました。事前に教室に並んでいる準備物を見るだけでわくわくしたので、きっと園児のみなさんもすごく楽しんでくれたことと思います。1・2年生も、園児のみんなが喜ぶ姿をみて大満足できたのではないのでしょうか。

たくさん準備をしてくれて、どうもありがとう！！



避難訓練～保育所までの避難経路の確認もしました～

今回の避難訓練は朝マラソン中。いつものように朝マラソンをしていると、いきなり地震を知らせる放送が……。しかし、さすが！子どもたちは校庭の真ん中で、写真のようにダンゴムシの姿勢をとりました。そして、避難を知らせる放送があるとみんなが走って校門の方へ。と、ここまではいつもの避難訓練ですが、今回は一端校門のところまで整列し、天満宮へみんな歩いて避難しました。そこから、さらに山の上まで登ってみました。登りやすいようにきちんと道はついていても、さすがに山の上まで登るのは結構きつかったです。子どもたちの中には「足が……。」と弱音を吐きそうになっている人もいました。普段から体調を整えておかないと、避難するのにも体力がいるなと感じたことでした。その後、さらに最終避難場所になっている三崎保育所につながる道を確認しながら歩きました。実際に地震が起こったらこの道は通れるのかな……。いろいろと考えながらトンネルの手前まで歩きました。

今年度は、遠足時を含めると7回の地震・津波避難訓練を設定しました。避難時の様子や訓練後の振り返りからみても、子どもたちの防災に対する意識も高くなっていることを感じます。

今、地域で避難場所の補修工事を行ってくれています。常に地域の状況等についてしっかり把握し、避難場所の状況、どこが安全なのか、どこに避難するのか、確認し合っていきたいと思います。





1年生国語『おはなしをかこう』の学習で作成した自分だけのお話。1年生の4人がうれしそうに作品を見せに来てくれました。登場人物もよく考えていて、かわいいすてきな物語と挿し絵ができていました。いろんな場面で頑張りを見せてくれる4人も、もうすぐ2年生になりますね。

😊みさきっ子タイム😊

この日のみさきっ子タイムは、先生たちも一緒にお誘いを受け、みんなで外に出ました。

しかし、遊びの内容は「こおり鬼」、鬼ごっこです。大変大変、先生たち（私もですが）大丈夫でしょうか。先生たちも若い頃を思い出し、力を振り絞って必死で走り回りました。しかし、やっぱり子どもたちの走り体力にはかないません。逃げても逃げてもあつという間に捕まってしまうました。掃除の時間までひたすら走ったので疲れ果ててしまいましたが、終わった後「今までで一番楽しかった。」という子どもの声を聞き、疲れも吹き飛びました。

先生方、筋肉痛にならなければいいですが。大丈夫でしょうか。



男先生が不審者役の方をおさえつけようとしてくれましたが、すぐ抵抗されたようです。

不審者対応訓練



2月5日には、警察の方にご協力いただき、不審者対応訓練を行いました。子どもたちも教職員も「不審者」がどこから入ってくるかわかっておらず、いつの間にか「不審者」は2階に。

「不審者」の怪しい動きに気づいた先生が、子どもたちに指示をしたり、隣接学級に知らせてくれたりして、あっという間に子どもたちの避難が完了していました。1階にいた職員はそのことにも全く気づいておらず、「不審者」はいつ来るんだろうと思いながら待っていたことでした。

訓練後、警察の方に子どもたちの避難の仕方を褒めてもらいました。



子どもたちは、「不審者」に気づかれないように静かに逃げていました。(写真係が撮影)

訓練終了後、警察の方からお話を聞きました。子どもたちも真剣に話を聞いていました。



～保護者の皆様・地域の皆様へ～

不審者対策として、児童登校後、児童玄関の戸は閉めておくようにしています。ご用のある方は、職員玄関から入っていただき、職員室にお声かけください。よろしくお願いいたします。